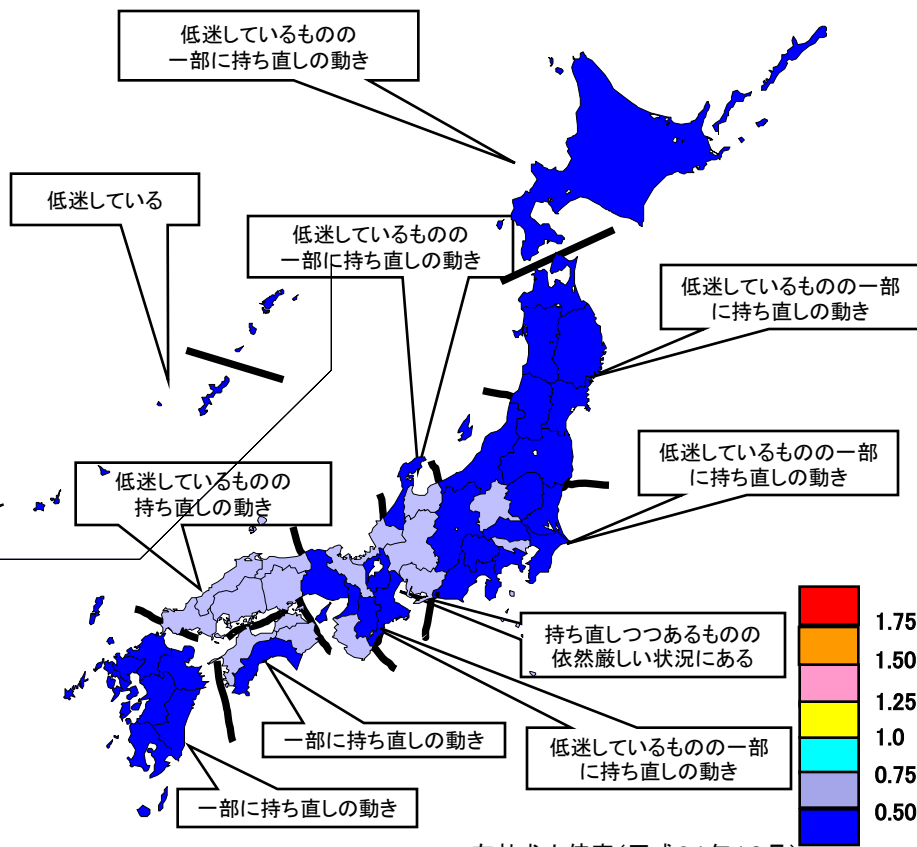


各地域の景況は低迷しているものの一部に持ち直しの動き(8地域で評価を据置き)

～ 引き続き生産には持ち直しの動きがみられるものの、雇用情勢は依然厳しく、先行きに不透明感 ～

	20年12月 (第26回)	21年3月 (第27回)	21年6月 (第28回)	21年10月 (第29回)	21年12月 (第30回)
全国	↓	↓	↗	→	→
	一段と弱い動き	後退	低迷しているもの 一部に持ち直しの動き	低迷しているもの 一部に持ち直しの動き	低迷しているもの 一部に持ち直しの動き



	21年3月 (第27回)	21年6月 (第28回)	21年9月 (第29回)	21年12月 (第30回)	コメント (トピックスを中心に)	有効求人倍率※ 全国平均 0.44
北海道	↘	↗	↗	→	消費者物価は、全国を上回る前年比下落が続き、デフレ傾向が顕著。小売は値下げ競争が激化し、厳しい収益環境。円高は輸出企業が少なく直接的影響は大きくないが、紙パルプ、水産加工では輸入品の価格下落による競争激化を、観光関連は海外客の減少や国内客の海外シフトを懸念。	0.38
	さらに後退している	後退しているものの一部に 下げ止まりの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き		
東北	↘	↗	↗	→	雇用は、採用抑制、退職者不補充で対応するなど厳しい状況。製造業の中小企業を中心に、雇用調整助成金の活用、ワークシェアリングなどで雇用を維持。来春の高卒者の内定率が低水準のため、宮城県等では採用事業者へ奨励金支給制度を創設。	0.35
	さらに後退している	後退しているものの一部に 下げ止まりの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き		
関東	↘	↗	↗	→	生産に持ち直しの動きが見られるものの、設備投資意欲が依然として低調なことから、地域内で生産ウエイトの高い一般機械は低迷が続いている。全体として、足下の需要不足に加え、将来的にも先行き不透明感から、需要の減少に対する不安感が広がっている。	0.45
	後退している	後退しているものの一部に 下げ止まりの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き		
中部(東海)	↘	↗	→	↗	雇用調整助成金活用の動きは概して縮小しつつあるものの、業種や規模によっては活用継続。自動車関連等の増産対応では期間工の採用や工場間の応援要員で凌ぐ企業が大半。正社員の雇用拡大にはほとんどの業種で慎重な姿勢。	0.50
	後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	持ち直しつつあるものの、 依然厳しい状況にある		
中部(北陸)	↘	↗	→	→	化学は医薬品を中心に引き続き堅調。繊維は衣料部門が停滞傾向も政策効果から非衣料部門(自動車内装材)に動き。円高影響としては、製造業には現地生産を進めるといふ動きがみられる。	0.53
	後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き		
近畿	↘	↗	→	→	今後の見通しは厳しい中で、大企業は環境関連や医療関連の研究開発は積極的な姿勢が見られる。中小企業も研究開発の意欲は高いものの、資金繰りや経営の悪化により抑制色が強くなっている。	0.46
	後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き		
中国	↘	↗	↗	→	稼働率向上がみられる自動車、アジア向け輸出が好調な鉄鋼、化学、電子デバイスなどの主要産業を中心に持ち直しの動きが継続。一方で、雇用については、雇用調整助成金の届出件数が高止まりするなど、人員の過剰感が続く。	0.55
	後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものを持ち直 しの動き	低迷しているものを持ち直 しの動き		
四国	↘	↗	→	↗	中小企業の資金繰りは、引き続き厳しい状況にあるものの、金融機関の貸出態度の厳格化の割合は前回調査より減少。しかし、11月下旬に大手マンション・不動産建設事業者の倒産が発生したため、関連中小企業の資金繰り悪化等の影響を懸念。	0.56
	後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	一部に持ち直しの動き		
九州	↘	↗	↗	→	アジア需要などを反映して大企業製造業では操業水準が上がりつつあるも、先行きには慎重な見方が大半。新規雇用は慎重姿勢が強まっており、新卒採用も手控え傾向で高卒内定率は大幅低下。	0.40
	さらに後退している	低迷しているものの一部に 持ち直しの動き	一部に持ち直しの動き	一部に持ち直しの動き		
沖縄	↘	↘	↘	→	入域観光客数は8月から再び前年割れが続く、ホテルにおける稼働率の低下及び売上げの減少がみられるなど、観光需要は低迷。	0.28
	弱含みの動き	弱い動きとなっている	低迷している	低迷している		

※月間有効求人倍率 10月(季節調整値)資料 厚生労働省「職業安定業務統計」により作成